

クリスマスとお正月 お祝い申し上げます
主の平和が皆さんと共に！

このたび、新任地からお便り申し上げます。去る5月、4年間務めてきた下井草教会を後にして、調布サレジオ神学院にある「チマッティ資料館」の館長を命ぜられました。前任者クレバコーレ神父様は素晴らしい仕事をなし遂げられましたが、5年前、引継ぎなしで神様に召されたので、私は新しい仕事に慣れるのに少し苦労しました。幸に、長上の協力で夏休み中改装工事が実施されて、10月までに資料の新しい配置ができるようにしました。細かいところはまだ行き届いていませんが、資料館はいつでも訪問できる状態になっています。

私の任務は何よりもチマッティ神父の遺徳を世に知らせ、教会の中でその**列福運動**を推進することです。45年前来日した時、私は7年間チマッティ神父のご指導をいただきました。今、神様に感謝しながら、恩師への恩返しをしたいと思えます。

去る10月6日、35年目の命日でした。翌日7日(土)、神学院で仙台教区の新司教フランシスコ溝部脩師を囲んで「**チマッティ・デー**」を祝い、荘厳ミサを捧げ、コンサートを開催しました。あらためて、チマッティ神父の音楽の美しさを味わうことができましたが、皆さんにも同じ喜びを与えたいので、ただいま、録音した曲を編集し、**CDやビデオ**にする作業を進めています。1月末に完成する予定です。

今度の2月8日、**チマッティ神父来日75周年**にあたります。サレジオ会は記念行事を計画していますが、資料館の充実、CD、ビデオ、記事、出版物、コンサートなどもその一環となるでしょう。チマッティ神父一行は、1925年12月29日ジェノヴァ港を出て、1926年2月8日門司港に上陸しました。長崎の司教を訪問した後、2月16日、目的地の宮崎に着き、まず、宮崎県と大分県で活躍しました。続いて、神様がたまわった音楽の才能を活かして、2000回ものコンサートを全国で開催し、広く知られるようになりました。資料館に保存されている900ほどの作曲(400は日本語)は、その活躍ぶりを示す証拠です。

9年前、1991年、列福調査の第一段階が終了し、聖人の資格があることを教会が認め、**チマッティ神父は「尊者」**の称号を与えられました。今後は、その取次ぎによって一つの奇跡、すなわち天からのしるしがあれば「福者」となり、次は「聖人」となるでしょう。ご存知のとおり、**お姉さんのシスター・ラファエラは去年「福者」**になりました。紳士であるチマッティ神父は、お姉さんに一歩を譲ったのですが、このごろ、日本や外国からその取次ぎによる恵みの報

告が相次ぐので、その時は近いと思います。しかし、聖人は神様のお恵みですので、私たちはそれを願わないといけないのです。

今年、2000年のクリスマスを祝い、お正月から21世紀に入ります。教会では1月6日に大聖年を終了し、命と数々の恵みを与えてくださった神様に感謝して、御心にかなう、より良い時代が渡来するよう願います。私も、チマッティ神父の取次ぎによって皆さんとご家族の上に神様の豊かなお恵みがありますようお祈りいたします。

2000年12月23日

ガエタノ・コンプリ神父

ニュース

イタリア巡礼 6月5日から14日まで、トリノ、ローマ、チマッティ神父の故郷ファエンツァを訪れ、神父に関係ある方々に会って来ました。

8月1日から9月3日まで、サレジオ会員の巡礼や黙想会を指導し、またトリノとローマを訪れました。公開中の聖骸布も拝見してきました。

10月9日から20日まで、20名と共に大聖年と聖骸布の巡礼を実施しました。聖地を訪れる予定でしたが、紛争のため断念し、イタリアだけにしました。

聖骸布展 9月25日から10月1日まで、JR四谷駅前の修道院で聖骸布展を開き、白柳誠一枢機卿をはじめ、1600人が訪れました。その機会に「日本聖骸布研究会」を結成し、これから共に研究を進めるようにいたします。

12月16日(土)TBSの「世界・不思議発見」で聖骸布が取り上げられます。

ホームページと e-mail 7月から資料館のホームページと e-mail が下記のアドレスで開かれています。ご活用ください。

チマッティ神父のお墓と資料館 調布のサレジオ修道院には、20名ほどの若い会員が勉強に励んでいます。修道院の地下聖堂には「チマッティ神父のお墓」があり、敷地内に「チマッティ資料館」とカトリック調布教会があります。どなたでも訪れることができます。

毎月6日、命日のミサ チマッティ神父の取次ぎを願い、神様のお恵みをいただくために、1月から、その命日にあたる毎月6日、午前10時から、地下聖堂でミサを捧げ、師を偲ぶことにいたします。ご参加ください。

チマッティ伝 ただいま、一般向きの短いチマッティ伝を準備中です。

友の会 チマッティ神父を知り、祈りの輪を広げるために、「チマッティ神父友の会」を結成いたします。まず、この手紙をもらった皆さんにご入会をお勧めいたします。この挨拶は、資料館を訪れ、お墓参りなされた方々や、個人の知り合いにお送りいたします。直接面識のない方もいらっしゃるのですが、もし、お名前や住所に間違いがありましたら、お詫びいたします。こ

れから正しい住所録を整え、定期的に情報をお送りいたします。

〒182-0033 調布市富士見町 3-21-12 0424-82-3117 fax 0424-89-7645

サレジオ神学院内 チマッティ資料館

<http://www2.ocn.ne.jp/~g-compri/>

g-compri@sweet.ocn.ne.jp

申込書 私は、下記のとおり申し込みます。

チマッティ神父友の会	入会	日本聖骸布研究会	入会
「心が歌う チマッティ神父」	C D	¥ 1 5 0 0	注文 枚
	ビデオ	¥ 2 0 0 0	注文 巻

氏名 _____

住所 〒 _____

電話 _____ fax _____

e-mail _____

ホームページ _____